

2025年4月4日

各位

不動産投資信託証券発行者名
東京都千代田区丸の内二丁目6番1号
いちごオフィスリート投資法人
代表者名 執行役員 鍵山 卓史
(コード番号 8975) www.ichigo-office.co.jp
資産運用会社名
いちご投資顧問株式会社
代表者名 代表取締役社長執行役員 岩井 裕志
問合せ先 副社長執行役員オフィスリート本部長
加茂 勇次
(電話番号 03-4485-5231)

ポートフォリオ稼働率速報値（2025年3月末時点）のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人（以下、「本投資法人」という。）のポートフォリオ稼働率速報値（2025年3月末時点）につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. ポートフォリオ稼働率

		2025年2月末時点 (確定値：A)	2025年3月末時点 (速報値：B)	増減見込 (B) - (A)
全物件		95.8%	96.2%	+0.4%
用途別	オフィス	95.7%	96.2%	+0.5%
	その他	100.0%	100.0%	-
地域別	都心6区	94.4%	95.1%	+0.7%
	その他首都圏	98.7%	99.2%	+0.5%
	4大都市	94.1%	94.1%	-
	その他主要都市	98.7%	98.6%	-0.1%
物件数		91	88	-3
テナント数		1,061	1,052	-9
賃貸可能面積		277,511.54m ²	約 272,000m ²	
賃貸面積		265,895.42m ²	約 261,600m ²	

- ※1 上述開示数値は会計監査人の監査を受けておりません。
- ※2 賃貸可能面積は個々の不動産において賃貸が可能な面積を意味し、改装や賃貸借契約形態等により多少の変動が生じます。
- ※3 地域別における各地域は以下を表しております。
「都心6区」…千代田区、港区、中央区、新宿区、渋谷区、品川区
「その他首都圏」…東京都（都心6区を除く）、神奈川県、千葉県、埼玉県
「4大都市」…大阪市、名古屋市、福岡市、札幌市
- ※4 賃貸可能面積および賃貸面積の速報値については、100m²未満を切り捨てて表示しております。

2. 主な差異の要因

いちご乃木坂ビル、いちご丸の内サウスビルの一部テナントで解約が発生しましたが、いちご元麻布ビル、いちご吉祥寺ビル等で新規成約があったため、用途別「オフィス」および地域別「都心6区」、「その他首都圏」の稼働率が向上いたしました。解約が発生した区画については、早期成約に向けリーシング活動に注力しております。

なお、2025年3月21日付のいちご溜池ビル、いちご九段三丁目ビル、フチュール和泉の譲渡により、物件数、テナント数および賃貸可能面積は減少しております。

※ 譲渡の詳細につきましては、2024年11月29日発表の「資産の譲渡のお知らせ（いちご溜池ビル、いちご九段三丁目ビル、フチュール和泉）」をご参照ください。

www.ichigo-office.co.jp/ir/news/news_file/file/IchigoOffice_20241129_Asset_Sale_JPN.pdf

3. サステナブル社会に向けた ESG の取り組み

2025年3月13日発表の「建築環境総合性能評価システム

(CASBEE) 認証 最高評価 (S ランク) 取得のお知らせ」にてお知らせしましたとおり、本投資法人は、保有するいちご大宮ビルおよびいちご立川ビルの2物件において、建築環境総合性能評価システム (CASBEE) 認証における最高評価の S ランクを取得いたしました。また、すでに CASBEE の認証を取得しておりますいちご神田錦町ビルについても、これまでの A ランクから S ランクへ1ランクアップしております。



今回の認証取得により、すでに認証取得済みの物件を含め、13物件にて「CASBEE」の認証を取得しております。これにより、本投資法人が保有する環境認証取得物件は22物件（延べ26件）、賃貸可能面積合計（オフィス）の34.6%となります。

本投資法人は、引き続き保有するオフィスビルの環境・省エネ対策やエネルギー利用の効率化に取り組み、環境への配慮と環境負荷低減に向けた対応を積極的に進めるとともに、その証左として毎年計画的に環境認証の取得を進めることにより、段階的に比率を高めていく方針です。

2024年10月期末【実績】		2029年10月期末【目標】
32.7%	▶	50%超
(オフィス、賃貸可能面積ベース)		(オフィス、賃貸可能面積ベース)

※ 2024年10月期末から2029年10月期末まで、賃貸可能面積が変動しない前提

以上